

各 位



平成 30 年 8 月 10 日

会社名：スターティアホールディングス株式会社

代表者名：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 本郷 秀之

(コード番号 3393 東証第一部)

問合せ先：取締役 兼 執行役員 管理本部長 植松 崇夫

(TEL：03-5339-2109)

## 事業セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、平成31年3月期第1四半期決算より、事業セグメントを変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### I. 変更の理由

当社グループは、平成30年4月1日付で持株会社体制へ移行いたしました。これに伴い、当社グループの事業活動の実態により即した適切な経営情報の開示を行うため、クラウドストレージサービス及びRPA (Robotic Process Automation) 関連サービスとコーポレートベンチャーキャピタル事業、中国・シンガポールの現地法人の事業実績を明確に区分することで、持株会社体制にも沿った当社グループの事業セグメントについてより有用な表記となることから、事業セグメントの変更を行うものであります。

#### II. 変更の概要

従前、「ITインフラ関連事業」の中に含まれていたクラウドストレージサービス及びRPA関連サービスを「ビジネスアプリケーション関連事業」として区分し、「その他事業」としていたコーポレートベンチャーキャピタル事業を「CVC関連事業」として区分いたします。また、「ITインフラ関連事業」の中に含まれていた中国現地法人の事業活動とシンガポールなどの現地法人の事業活動について「海外関連事業」として区分いたします。「その他」につきましては、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外IT人材の育成・コンサルティング事業等を含んでおります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## 1. 新セグメント

セグメントの名称	事業内容
デジタルマーケティング関連事業	「ActiBook (アクティブック)」や、「ActiBook AR COCOAR(アクティブック エーアールココアル)」、 「App Goose(アップグース)」、「CMS Blue Monkey」 「Plusdb(プラスディービー)」、「BowNow(バウナウ)」を始めとしたアプリケーションの開発・販売。
ITインフラ関連事業	MFP (複合機)、ビジネスホン、UTM (統合脅威管理)、ネットワーク機器等の情報通信機器の販売・施工・保守ならびにサーバ構築から運用保守まで一貫したSIサービスおよび機器メンテナンス、保守サポートの提供。
ビジネスアプリケーション関連事業	クラウドストレージサービス「セキュアSAMBA」、 オフィスワーク業務を自動化するソリューション 「RPA (Robotic Process Automation) 製品の 「Robo-Pat (ロボパット)」導入及びコンサル事業 などの提供。
CVC関連事業	ITベンチャー企業への出資と同時に、当社グループの顧客基盤やITソリューション力といった経営資源を活用し、投資先企業の成長をサポートする事業などを提供。
海外関連事業	中国、シンガポールなどの現地法人の事業活動。
その他	海外IT人材の育成・コンサルティング事業など。

## 2. 旧セグメント

セグメントの名称	事業内容
デジタルマーケティング関連事業	「ActiBook (アクティブック)」や、「ActiBook AR COCOAR (アクティブック エーアールココアル)」、 「App Goose(アップグース)」、「CMS Blue Monkey」 「Plusdb(プラスディービー)」、「BowNow(バウナウ)」を始めとしたアプリケーションの開発・販売。
ITインフラ関連事業	MFP (複合機)、ビジネスホン、UTM (統合脅威管理)、ネットワーク機器等の情報通信機器の販売・施工・保守ならびにサーバ構築から運用保守まで一貫したSIサービスおよび機器メンテナンス、保守サポートを提供。
その他事業	ITベンチャー企業への出資と同時に、当社グループの顧客基盤やITソリューション力といった経営資源を活用し、投資先企業の成長をサポートする事業などを提供。

以上